

IV 供用中の道路等の概要

1 播但連絡道路

目的 播磨の中心都市である姫路市と、観光資源に富む但馬地域を結ぶ幹線道路で、国道312号の交通緩和を図り、住民福祉の増進と産業経済の発展に寄与する。

路線名 一般国道312号

〔砥堀～和田山区間〕（播但連絡道路1. 3. 4. 5期）

区 間 姫路市砥堀から朝来市和田山町加都まで

延 長 55.5km

事業費 1,365億2,723万円

（内訳）

（単位：千円）

期 間	政 府 貸 付 金	県出資金	県貸付金	公営企業金融 公庫借入金	民 間 借入金等	自己資金	合 計
1期（S45～S49）	2,025,000	1,296,000	0	2,675,000	7,504,000	0	13,500,000
3期（S49～S57）	3,783,500	2,511,500	2,725,000	3,472,500	1,397,500	0	13,890,000
4期（S60～H3）	7,525,000	5,375,000	5,375,000	3,225,000	0	0	21,500,000
5期（H6～H12）	43,500,000	30,450,000	0	13,050,000	0	0	87,000,000
ETC（H19～H20）	424,819	0	0	0	0	212,410	637,229
計	57,258,319	39,632,500	8,100,000	22,422,500	8,901,500	212,410	136,527,229

設計速度 砥堀・福崎区間 80km/h
福崎・生野北区間 60km/h

道路の規格 生野北第2・和田山区間 80km/h
砥堀・福崎区間 第1種第3級
福崎・生野北区間 第1種第4級
生野北第2・和田山区間 第1種第3級

車道の幅員 砥堀・福崎区間 14.0m（4車線）
福崎・生野北区間 6.5m（2車線）
生野北第2・和田山区間 7.0m（2車線）

路面の種類 アスファルトコンクリート舗装

許可年月日 昭和45年9月7日

建設期間 昭和45年度から昭和57年度まで
昭和60年度から平成3年度まで
平成6年度から平成12年度まで
平成17年度から平成20年度まで

供用開始 昭和48年11月1日〔砥堀・福崎区間 延長10.2km〕
昭和50年11月1日〔福崎・市川北区間 延長9.2km〕
昭和57年9月28日〔市川北・神崎北区間 延長10.7km〕
昭和63年11月1日〔福崎・神崎北区間（改築）〕
平成4年3月26日〔神崎北・生野北区間 延長8.2km〕
平成12年5月27日〔生野北第2・和田山区間 延長17.2km〕
平成12年9月25日〔生野北第1R〕

平成18年6月1日 無線ETC供用（砥堀、福崎南R、和田山R）※
 平成20年3月28日 // （福崎北R）
 平成21年3月27日 // （船津R）

※播但連絡道路のETCについては、平成17年度に維持費対応で砥堀・福崎南・和田山の3料金所の整備を行っている。

徴収期間 播但連絡道路及び播但連絡道路（2期）
 換算起算日から40年以内とする（平成44年10月21日まで）
 適用法令 道路整備特別措置法

〔姫路JCT～砥堀区間〕（播但連絡道路2期）

区間 姫路市豊富町御蔭から姫路市的形町の形まで
 延長 9.6km
 事業費 456億5,877万円
 （内訳）

（単位：千円）

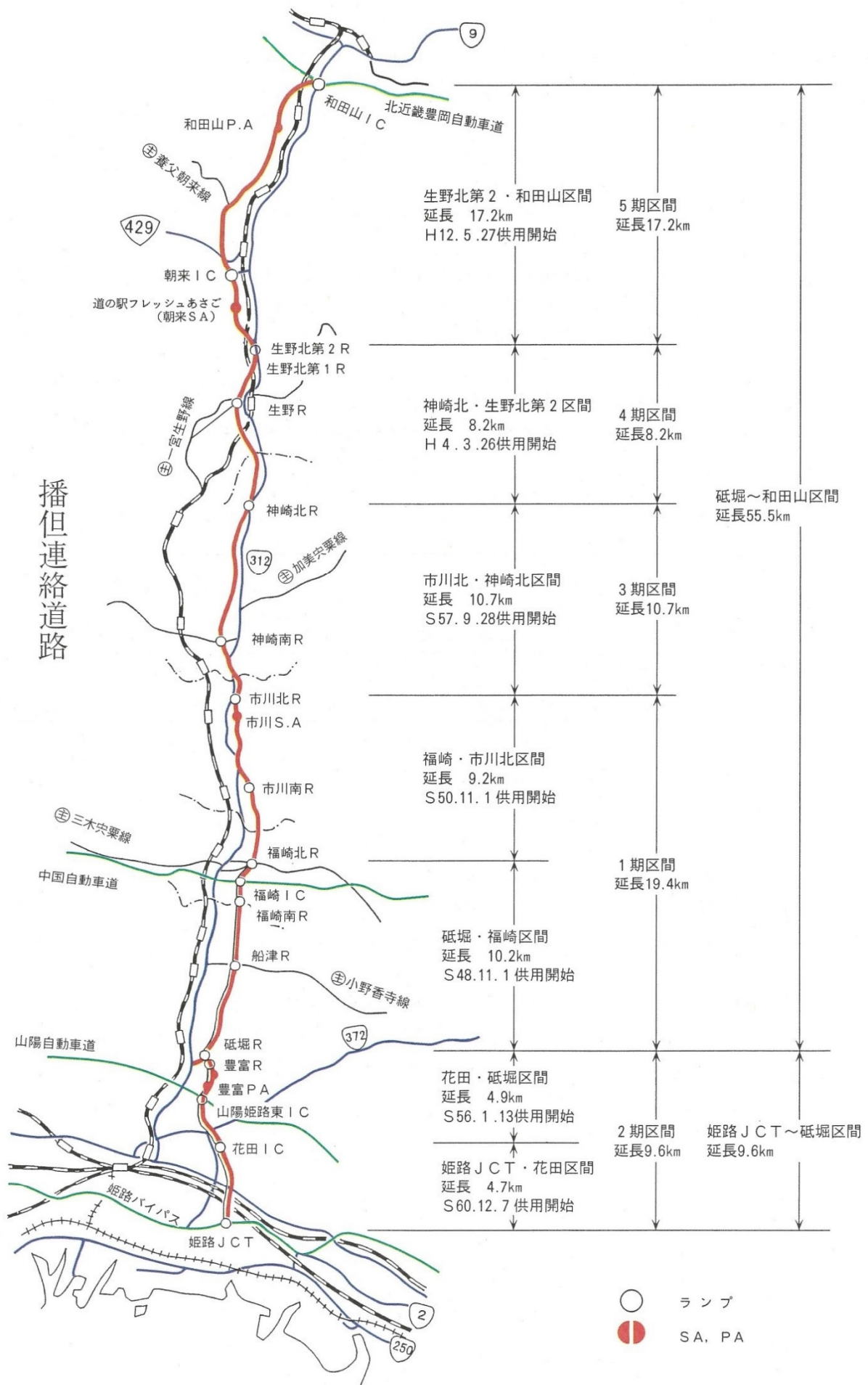
期 間	政 府 貸 付 金	県出資金	県貸付金	公営企業金融 公庫借入金	民 間 借 入 金 等	自己資金	合 計
2期（S49～H12）	15,797,000	11,056,500	4,915,250	7,883,750	5,347,500	0	45,000,000
ETC（H19～H20）	439,181	0	0	0	0	219,590	658,771
計	16,236,181	11,056,500	4,915,250	7,883,750	5,347,500	219,590	45,658,771

設計速度 80km/h
 車道の幅員 14.0m（4車線）
 道路の規格 第1種第3級
 路面の種類 アスファルトコンクリート舗装
 許可年月日 昭和47年12月16日
 建設期間 昭和47年度から昭和60年度まで
 平成2年度から平成5年度まで
 平成17年度から平成20年度まで

供用開始 { 昭和56年1月13日〔花田・砥堀区間 延長4.9km〕
 昭和60年12月7日〔姫路JCT・花田区間 延長4.7km〕
 平成5年7月23日〔姫路JCT・砥堀区間4車拡幅〕
 平成6年3月24日〔豊富ランプ〕
 平成18年6月1日 無線ETC供用（花田（本線））※
 平成20年3月28日 // （花田（均一）、花田（対距離））
 平成21年3月27日 // （豊富R）
 ※播但連絡道路のETCについては、平成17年度に維持費対応で花田本線料金所の整備を行っている。

徴収期間 播但連絡道路及び播但連絡道路（2期）
 換算起算日から40年以内とする（平成44年10月21日まで）
 適用法令 道路整備特別措置法

播但連絡道路



料金表

姫路 JCT	100 100 110	100 150 170	150 210 240		260 310 350	310 410 520		410 510 580	510 620 760	570 720 820	670 870 1,050	770 980 1,170		820 1,030 1,220	930 1,130 1,390	1,130 1,440 1,690
160 310 4.7km	花田	50 50 50	100 100 110		150 210 240	260 310 350		310 410 460	410 510 650	460 620 700	620 770 930	720 870 1,050		770 930 1,110	820 1,030 1,280	1,030 1,340 1,570
220 410 6.6km	50 100 1.9km	山陽 姫路東	50 50 60		100 150 170	210 260 350		260 360 410	360 460 580	460 570 650	570 720 870	670 820 980		720 870 1,050	820 980 1,220	1,030 1,290 1,520
330 570 9.6km	160 310 4.9km	110 210 3.0km	豊富													
				砥堀	50 100 110	150 210 240		210 260 350	310 410 460	360 460 580	510 670 760	620 770 930		670 820 980	770 930 1,110	980 1,180 1,460
490 820 13.7km	330 570 9.0km	280 410 7.1km		160 260 4.1km	船津	100 100 110		150 210 240	260 310 410	310 410 460	460 570 650	510 670 820		570 720 870	670 820 980	870 1,130 1,340
710 1,130 18.7km	490 870 14.0km	440 720 12.1km		330 570 9.1km	160 310 5.0km	福崎南										
							福崎北	50 50 110	150 210 240	210 260 350	360 460 520	460 570 650		510 620 760	570 720 870	820 980 1,220
820 1,340 22.0km	660 1,080 17.3km	540 930 15.4km		440 770 12.4km	330 510 8.3km		110 210 3.3km	市川南	100 150 170	150 210 240	310 360 460	360 460 580		460 570 650	510 670 820	720 930 1,110
1,040 1,700 27.9km	870 1,440 23.2km	770 1,290 21.3km		660 1,130 18.3km	540 870 14.2km		330 570 9.2km	220 360 5.9km	市川北							
1,150 1,900 31.2km	990 1,650 26.5km	930 1,490 24.6km		820 1,340 21.6km	660 1,080 17.5km		440 770 12.5km	330 570 9.2km		神崎南	150 150 170	210 260 350		260 360 410	360 460 520	570 720 870
1,430 2,370 38.6km	1,260 2,060 33.9km	1,200 1,950 32.0km		1,100 1,800 29.0km	930 1,540 24.9km		710 1,230 19.9km	610 1,030 16.6km		280 460 7.4km	神崎北					
1,590 2,670 43.6km	1,430 2,370 38.9km	1,370 2,260 37.0km		1,260 2,110 34.0km	1,100 1,850 29.9km		930 1,540 24.9km	820 1,340 21.6km		440 770 12.4km		生野				
													生野北 第1	50 50 50	100 100 170	310 410 460
1,690 2,830 46.5km	1,530 2,570 41.8km	1,480 2,470 39.9km		1,370 2,260 36.9km	1,200 2,010 32.8km		1,040 1,700 27.8km	870 1,490 24.5km		540 930 15.3km			50 50 0.5km	生野北 第2		
1,920 3,140 51.5km	1,690 2,880 46.8km	1,640 2,780 44.9km		1,530 2,570 41.9km	1,370 2,310 37.8km		1,200 2,010 32.8km	1,100 1,800 29.5km		770 1,230 20.3km			220 360 5.5km	朝来	210 260 350	
2,350 3,910 63.6km	2,190 3,600 58.9km	2,080 3,500 57.0km		1,970 3,290 54.0km	1,860 3,090 49.9km		1,640 2,780 44.9km	1,530 2,570 41.6km		1,200 2,010 32.4km			660 1,080 17.6km	440 720 12.1km	和田山	

[凡例]

	軽自動車等
	普通車
	中型車
大型車	
特大車	
区間距離	

沿 革

播但連絡道路（1，3，4，5期）	播但連絡道路（2期）
<p>① 昭和45年9月7日（当初許可）</p> <p>路線名 県道屋形福崎線及び西田原姫路線</p> <p>区間 神崎郡市川町屋形から姫路市砥堀まで</p> <p>延長 19.6km</p> <p>事業費 123億円</p> <p>料金 普通車 200円 （屋形～福崎 100円、福崎～砥堀 100円）</p> <p>料金徴収期間 供用開始の日から23年間</p> <p>供用開始予定 昭和48年4月1日 （福崎～砥堀） 昭和49年4月1日（全線）</p> <p>② 昭和46年4月1日 道路管理者から引継ぎ</p> <p>③ 昭和48年8月17日（第1回変更）</p> <p>線路名 県道姫路市川線</p> <p>区間 姫路市砥堀から神崎郡市川町屋形まで</p> <p>事業費 135億円</p> <p>料金 普通車 300円 （砥堀～福崎 150円、福崎～屋形 150円）</p> <p>供用開始予定 昭和48年11月1日 （砥堀～福崎） 昭和49年11月1日 （福崎～屋形）</p> <p>④ 昭和48年11月1日 砥堀～福崎区間供用開始</p> <p>⑤ 昭和49年9月9日（第2回変更）</p> <p>線路名 県道姫路神崎線</p> <p>区間 姫路市砥堀から神崎郡神崎町今西まで</p> <p>延長 30.1km</p> <p>事業費 240億円</p> <p>料金 普通車 450円 （砥堀～福崎 150円、福崎～加納 200円、加納～今西 100円）</p> <p>料金徴収期間 砥堀～福崎区間供用開始の日から30年間</p> <p>供用開始予定 昭和54年4月1日（全線）</p>	<p>① 昭和47年12月16日（当初許可）</p> <p>路線名 県道姫路市川線</p> <p>区間 姫路市的形町の形から姫路市豊富町御蔭まで</p> <p>延長 9,6km</p> <p>事業費 220億円</p> <p>料金 普通車 200円 （御蔭～上原田 100円、上原田～大鳥 100円）</p> <p>料金徴収期間 供用開始の日から30年間</p> <p>供用開始予定 昭和51年4月1日 （御蔭～上原田区間） 昭和54年4月1日（全区間）</p>

播但連絡道路（1，3，4，5期）	播但連絡道路（2期）
<p>⑥ 昭和50年11月1日 福崎～屋形区間供用開始</p> <p>⑦ 昭和53年5月13日（第3回変更）</p> <p>区 間 姫路市砥堀から 神崎郡神崎町大山まで</p> <p>事 業 費 254億円</p> <p>料 金 普通車 600円 (砥堀～福崎 200円、 福崎～市川 250円、 市川～神崎 150円)</p> <p>料金徴収期間 砥堀～福崎区間供用開始の日 から34年間</p> <p>供用開始予定 昭和57年4月1日（全線）</p>	<p>② 昭和54年7月9日（第1回変更）</p> <p>路 線 名 一般国道312号</p> <p>事 業 費 290億円</p> <p>料 金 普通車 300円 (御蔭～上原田 150円、 上原田～大鳥 150円)</p> <p>供用開始予定 昭和55年4月1日 (御蔭～上原田区間) 昭和60年4月1日（全区間）</p>
<p>⑧ 昭和55年2月14日（路線名のみ変更）</p> <p>路 線 名 一般国道312号</p> <p>⑨ 昭和56年3月24日（第4回変更）</p> <p>事 業 費 273億9,000万円</p> <p>料金徴収期間 砥堀～福崎区間供用開始の日 から35年間</p> <p>供用開始予定 昭和57年11月1日（全線）</p>	<p>③ 昭和56年1月13日</p> <p>御蔭～上原田区間供用開始</p>
<p>⑩ 昭和57年9月28日 屋形～大山区間供用開始</p>	<p>④ 昭和59年4月26日（第2回変更）</p> <p>事 業 費 310億円</p> <p>供用開始予定 昭和60年12月1日（全区間）</p> <p>料金徴収期間 御蔭～上原田区間供用開始の 日から33年間</p>
<p>⑪ 昭和60年12月18日（第5回変更）</p> <p>区 間 姫路市砥堀から 朝来郡生野町円山まで</p> <p>延 長 38.3km</p> <p>事 業 費 472億9,000万円</p> <p>料 金 普通車 750円 (福崎～ 神崎区間改築後) (砥堀～福崎 250円、 福崎～神崎南 300円、 神崎南～神崎北200円)</p> <p>普通車 950円 (福崎～生野区間供用後) (砥堀～福崎 250円、 福崎～神崎南 300円、 神崎南～生野 400円)</p>	<p>⑤ 昭和60年12月7日 全区間供用開始</p>

播但連絡道路（１，３，４，５期）	播但連絡道路（２期）
<p>料金徴収期間 砥堀～福崎区間供用開始の日 から40年間</p> <p>供用開始予定 平成元年４月１日 (福崎～神崎区間改築) 平成２年10月１日 (神崎～生野区間)</p> <p>⑫ 昭和62年６月11日 福崎～神崎区間改築の うち福崎工区供用開始</p> <p>⑬ 昭和63年11月１日 福崎～神崎区間改築の うち西川辺工区、屋形 工区及び吉富工区供用 開始</p> <p>⑭ 平成元年３月28日 料 金 普通車 770円 (砥堀～福崎 260円、 福崎～神崎南 310円、 神崎南～神崎北200円) 普通車 970円 (神崎～生野区間改築後) (砥堀～福崎 260円、 福崎～神崎南 310円、 神崎南～生野 400円)</p> <p>⑮ 平成３年２月８日(第６回変更) 事 業 費 488億9,000万円 供用開始予定 平成４年４月１日 (神崎～生野区間)</p> <p>⑯ 平成４年３月26日 神崎～生野区間供用開始</p>	<p>⑥ 平成元年３月28日 料 金 普通車(現行どおり) 大型車Ⅰ、大型車Ⅱにおいて 料金改定</p> <p>⑦ 平成２年６月14日(第３回変更－４車拡幅) 事 業 費 415億円 料金徴収期間 御蔭～上原田区間供用開始の 日から35年間 供用開始予定 平成５年４月１日</p> <p>⑧ 平成４年12月25日(第４回変更) 事 業 費 420億円 供用開始予定 平成６年４月１日</p> <p>⑨ 平成５年７月23日 供用開始(４車拡幅)</p> <p>⑩ 平成６年３月24日 豊富ランプ供用開始</p>
播但連絡道路・播但連絡道路（２期）	
<p>① 平成６年７月29日(播但・播但２期プール当初許可)</p> <p>路 線 名 一般国道312号</p> <p>延 長 65.1km</p> <p>事 業 費 1,623億9,000万円</p> <p>料 金 普通車 2,000円</p> <p>料金徴収期間 平成６年８月１日から平成33年10月31日まで</p>	

播但連絡道路（１，３，４，５期）	播但連絡道路（２期）
⑰ 平成６年７月２９日（第７回変更－播但・播但 ２期プール、延伸及び対距離料金制への移行） 区 間 姫路市砥堀から 朝来郡和田山町加都まで 延 長 ５５．５km 事 業 費 １，１７３億９，０００万円 料 金 普通車 １，７００円 （生野～和田山区間供用後） 供用開始予定 平成１２年４月１日	⑩ 平成６年７月２９日（第５回変更－播但・播但 ２期プール及び対距離料金制への移行） 事 業 費 ４５０億円 料 金 普通車 ３００円 供用開始予定 平成１２年４月１日
② 平成１１年２月２２日（播但・播但２期プール第１回変更） 事 業 費 １，８０８億９，０００万円 料金徴収期間 換算起算日から３５年以内とする	
播但連絡道路（１，３，４，５期）	播但連絡道路（２期）
⑱ 平成１１年２月２２日（第８回変更） 事 業 費 １，３５８億９，０００万円 供用開始予定 平成１２年１０月１日 ⑲ 平成１２年５月２７日 供用開始（生野～和田山区間） 対距離料金制実施 料 金 普通車 １，７００円（砥堀～和田 山区間） ⑳ 平成１２年９月２５日 供用開始（生野北第１ランプ）	⑪ 平成１１年２月２２日（第６回変更） 供用開始予定 平成１２年１０月１日 ⑫ 平成１２年５月２７日対距離料金制実施 料 金 普通車 ３００円
播但連絡道路・播但連絡道路（２期）	
③ 平成１４年７月９日（播但・播但２期プール第２回変更） 料 金 ＥＴＣ前納割引１割４分以内を導入	
④ 平成１８年４月１８日（播但・播但２期プール第３回変更） 料 金 普通車 １，４００円 ＥＴＣ通勤時間帯２割引を導入 料金徴収期間 換算起算日から４０年以内とする	
播但連絡道路（１，３，４，５期）	播但連絡道路（２期）
㉑ 平成１９年７月２０日（第９回変更） 事 業 費 １，３６８億１，９００万円 供用開始予定 平成２１年４月１日	⑬ 平成１９年７月２０日（第７回変更） 事 業 費 ４５５億７，１００万円 供用開始予定 平成２１年４月１日
㉒ 平成２１年２月５日（第１０回変更） 事 業 費 １，３６５億２，７２３万円 供用開始予定 平成２１年３月２７日	⑭ 平成２１年２月５日（第８回変更） 事 業 費 ４５６億５，８７７万円 供用開始予定 平成２１年３月２７日
㉓ 平成２６年３月２７日（第１１回変更） 料 金 普通車 １，１８０円 （砥堀～和田山間）	⑮ 平成２６年３月２７日（第９回変更） 料 金 普通車 ２１０円

播但連絡道路・播但連絡道路（2期）

5 平成27年3月26日（播但・播但2期プール第4回変更）

料 金 休日全線割引4割引 休日割引3割引 深夜割引3割引を導入
通勤時間帯割引2割引から3割引へ拡大

2 遠阪トンネル

目的 但馬地方と丹波、阪神地方を結ぶ国道427号の難所、遠阪峠を北近畿豊岡自動車道と一体となってトンネルでバイパスし、産業の発展と観光振興を図り、住民の福祉の増進に寄与する。

路線名 一般国道483号

区間 朝来市山東町柴から丹波市青垣町遠阪まで

延長 4.7km (内トンネル2.6km)

事業費 111億2,000万円

(内 訳)

(単位：千円)

政府貸付金	県出資金	公営企業金融 公庫借入金	民間 借入金等	合計
2,582,000	1,607,000	2,204,500	4,726,500	11,120,000

設計速度 80km/h

車道の幅員 7.0m (2車線)

道路の規格 第1種第3級

路面の種類 道路部—アスファルトコンクリート舗装
トンネル部—セメントコンクリート舗装

許可年月日 昭和48年6月20日

建設期間 昭和48年度から昭和52年度まで

(改築工事 平成15年度から平成18年度まで)

供用開始 昭和52年5月25日

徴収期間 昭和52年5月25日から平成38年1月18日まで(換算起算日から40年)

適用法令 道路整備特別措置法

料金

車種区分	料金
普通車	310円
中型車	360円
大型車	510円
特大車	870円
軽自動車等	210円



— — — トンネル部

沿 革

- ① 昭和48年6月20日（当初許可）
路 線 名 県道山東柏原線
区 間 朝来郡山東町柴から氷上郡青垣町和田まで
延 長 4.7km
事 業 費 55億円
料 金 普通車 300円
料金徴収期間 供用開始の日から30年間
供用開始予定 昭和52年4月1日
- ② 昭和50年11月14日（第1回変更）
事 業 費 80億円
料 金 普通車 350円
供用開始予定 昭和52年10月1日
- ③ 昭和52年5月25日 供用開始
- ④ 昭和52年10月26日（第2回変更）
区 間 朝来郡山東町柴から氷上郡青垣町遠阪まで
事 業 費 78億2,000万円
- ⑤ 昭和57年10月29日（路線名のみ変更）
路 線 名 一般国道427号
- ⑥ 平成元年3月28日
料 金 普通車 360円
- ⑦ 平成15年8月6日（第3回変更）
事 業 費 113億2,000万円
料 金 普通車 300円（改築整備区間の供用の日から）
料金徴収期間 換算起算日から40年以内
供用開始予定 平成18年4月1日（改築整備区間）
- ⑧ 平成17年12月14日（工期のみ変更）
供用開始予定 平成18年10月1日（改築整備区間）
- ⑨ 平成18年4月18日（第4回変更）
事 業 費 111億2,000万円
- ⑩ 平成18年6月9日（工期及び収支予算の明細を変更）
供用開始予定 平成18年7月22日（改築整備区間）
- ⑪ 平成18年7月22日 供用開始
路 線 名 一般国道483号
- ⑫ 平成26年3月27日（第5回変更）
料 金 普通車 310円

3 西宮北道路

目的 西宮市の南北を結ぶ県道大沢西宮線において、最も隘路となっている峠部をトンネルでバイパスし、交通利便の増進と産業経済の発展及び住民福祉の向上に寄与する。

路線名 県道大沢西宮線
 区間 西宮市山口町船坂から同市越水まで
 延長 4.3km (内トンネル1.7km)
 事業費 128億円

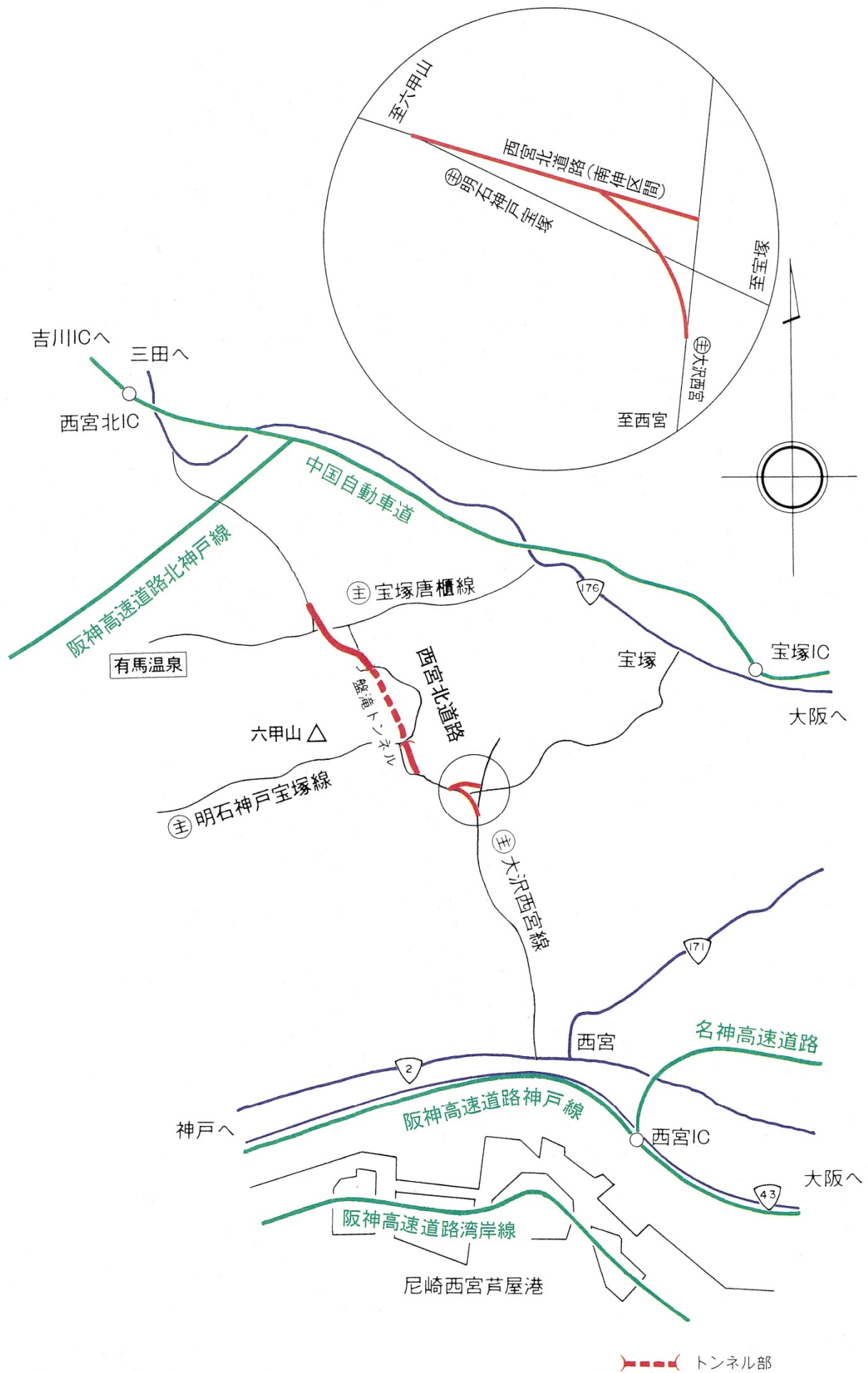
(内 訳)

(単位：千円)

政 府 貸 付 金	県出資金	県貸付金	公営企業金融 公庫借入金等	市貸付金	合 計
4,780,000	3,265,000	2,025,000	1,515,000	1,215,000	12,800,000

設計速度 50km/h・40km/h (南伸区間)
 車道の幅員 6.0m (2車線)
 道路の規格 第3種第3級
 路面の種類 道路部—アスファルトコンクリート舗装
 トンネル部—セメントコンクリート舗装
 許可年月日 昭和62年7月20日
 建設期間 昭和62年度から平成2年度まで
 平成12年度から平成15年度まで
 供用開始 平成3年3月25日 (盤滝トンネル区間)
 平成16年3月27日 (南伸区間)
 徴収期間 平成3年3月25日から平成33年3月24日まで
 適用法令 道路整備特別措置法
 料 金

車 種 区 分	料 金
普 通 車	250円
大 型 車 (1)	410円
大 型 車 (2)	930円
軽 自 動 車 等	200円
軽 車 両 等	30円



沿 革

- ① 昭和62年7月20日（当初許可）
- | | |
|--------|-------------------|
| 路 線 名 | 県道大沢西宮線 |
| 区 間 | 西宮市山口町船坂から西宮市越水まで |
| 延 長 | 3.5km |
| 事 業 費 | 81億円 |
| 料 金 | 普通車 250円 |
| 料金徴収期間 | 供用開始の日から30年間 |
| 供用開始予定 | 平成3年4月1日 |
- ② 平成3年3月25日 供用開始（盤滝トンネル区間）
- ③ 平成12年7月24日（第1回変更）
- | | |
|--------|------------------|
| 延 長 | 4.3km（南伸区間0.8km） |
| 事 業 費 | 135億円 |
| 供用開始予定 | 平成16年4月1日（南伸区間） |
- ④ 平成16年1月21日（第2回変更）
- | | |
|--------|------------------|
| 事 業 費 | 128億円 |
| 供用開始予定 | 平成16年3月27日（南伸区間） |
- ⑤ 平成16年3月27日 供用開始（南伸区間）
- ⑥ 平成26年3月27日（第3回変更）
- | | |
|-----|-------------------------------------|
| 料 金 | 普通車（現行どおり）
大型車(1)、大型車(2)において料金改定 |
|-----|-------------------------------------|

4 サービスエリア及びパーキングエリア

(1) サービスエリア

施設名		市川サービスエリア	朝来サービスエリア
関係道路名		播但連絡道路	播但連絡道路
所在地		神崎郡市川町屋形	朝来市岩津
事業費		5億400万円	10億3,820万円
施設内容		レストラン、売店、休憩情報コーナー、カフェテラス、展望デッキ、自動販売機、トイレ、公衆電話等	展望レストラン、ふるさと物産販売コーナー、情報コーナー、休憩コーナー、自動販売機、トイレ、公衆電話、電気自動車用急速充電器等
運営方法		営業委託	第三セクター
供用開始	南行	昭和58年7月23日 (増改築) 昭和63年4月16日 (増改築) 平成17年3月25日 (増改築) 平成25年8月8日	平成12年5月27日
	北行	昭和52年6月17日 (増改築) 昭和63年12月18日 (新築) 平成12年4月19日 (増改築) 平成25年8月8日	平成12年5月27日
駐車台数	南行	小型 29台、 大型 6台	小型 51台、 大型 21台
	北行	小型 38台、 大型 10台	小型 26台、 大型 6台

(2) パーキングエリア

施設名		豊富パーキングエリア	和田山パーキングエリア(上り)
関係道路名		播但連絡道路	播但連絡道路
所在地		姫路市豊富町御蔭	朝来市和田山町久世田
事業費		4億490万円	4億2,894万円
施設内容		飲料・食品自動販売機専用(南行H27.4.1より)、トイレ、公衆電話等	トイレ等
運営方法		営業委託	直営
営業開始日	南行	昭和61年8月1日 (増改築) 平成7年3月30日	平成12年5月27日
	北行	昭和61年8月1日 (増改築) 平成6年3月24日	平成12年5月27日
駐車台数	南行	小型 32台、 大型 12台	小型 11台、 大型 5台
	北行	小型 30台、 大型 10台	